

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	三方湖流入河川が湖内植物プランクトンの生長に与える影響
発表学会名	日本陸水学会第88回熊本大会
発表者名	葛原 仁平（環境部）
開催場所	熊本大学黒髪南地区（熊本県熊本市）
発表日時	令和6年10月19日（土）12:45～14:15
発表内容	<p>植物プランクトンは湖水の有機汚濁の主要因の一つであるとともに、一次生産者として水圏生態系の基底をなす生物である。そのバイオマス量や種構成は、湖沼の水質や水圏生態系を左右する。三方湖の流入河川である鯰川（はすがわ）は、その流域に水田、畠、住宅および事業所がある。このため、これらの排水や処理水中に含まれる栄養塩や農薬をはじめとする化学物質は、鯰川を通じて三方湖に流入し、湖内植物プランクトンに影響を与えると考えられる。</p> <p>今回、流入河川水が湖内植物プランクトンの生長に与える影響を明らかにするため、鯰川を対象に、藍藻 <i>Microcystis aeruginosa</i> を用いた生長阻害試験を行い、その結果を報告した。</p>